

◆参加報告◆

日赤図書館協議会研修会に参加して

西澤 明子

2011年7月15日(金)・16日(土)に本社で行われました、「第18回日赤図書館協議会研修会」に参加させていただきました。

1日目は、本社 山内友和氏の「日赤コンソーシアムの総括と展望」、北里大学 宇野彰男氏の「電子ジャーナルコンソーシアム」、国立情報学研究所 阿藤品治夫氏の「図書室業務を支えるユーティリティ-学認とIRのご紹介」、2日目は紀伊國屋書店 平山恵三氏の「医学中央雑誌の新バージョン (Ver. 5) について」、杏林大学 諏訪部直子氏の「健康情報を読み解く (ワークショップ)」、国立情報学研究所 阿藤品治夫氏の「図書室業務を支えるユーティリティ」、大阪大学 前田信治氏の「機関リポジトリで何をしたいのか」、聖路加国際病院 河合富士美氏の「診療ガイ

ドラインのための文献検索：図書館員の役割と必要な知識」と、多くの講義を受けることができました。

私は昨年4月より総務課へ異動となりましたが、図書室業務に携わることが少なく、病院も昨年7月に新病院へ移転したこともあり、図書室の機能がまだ不十分であります。そんな中、少しずつではありますが医師や看護師の図書室の利用が増えてきており、図書室の充実が求められてきているところです。

この研修会で得た知識を有効活用する為にも、図書室業務に積極的に携わり、職員の利用しやすい図書室にしていきたいと思えます。

これからも皆様にお世話になるかと思えますが、何卒よろしくお願い致します。

NISHIZAWA Akiko

安曇野赤十字病院 総務課